

皆さんの温かいお気持ちを届けご挨拶に行ってきました。

福島県南相馬市小高小学校に行ってきました。

昨年のチャリティーの皆様のお温かいお気持ちと私どもの気持ちとをあわせて小高小学校に寄贈させていただきました。そのご挨拶を1月11日に行ってきました。

(第3報郵便物誌刊)

不申

戸

楽千

屋

2013年(平成25年)1月23日 水曜日

神戸の音楽教室福島の小学校支援



福島の前小高小学校の児童と桂まきさん(左) 上 福島中学校(桂さん提供)

児童ら 発案から

東日本震災で被災した子どもたちを支援しようと、神戸市内で音楽教室を運営する「音楽の杜」が、アットピアノを福島県南相馬市小高小学校に贈った。生徒が「自分たちでできる支援何か」と考え、昨年3月にチャリティーコンサートを開催。来場者から3万8千円を集め、ピアノ購入に充てた。(初鹿野俊)

南相馬にピアノ寄贈

音楽教室は2014年度に発足。翌日から毎年コンサートを開き、数種に巻き込まれた子どもたちを医療的にサポートする非政府組織(NGO)「アットピアノ」の支援に取り組み、東日本震災後、小学生の生徒らが被災地支援を提案。11年はコンサートで集めた3万8千円を集めて、2年目の昨年ピアノを購入した。高嶋先生は、教員代表の桂まきさん(左)が「東灘区」が「原発事故の影響で支援に乏しい」と感じ、感じていた南相馬市小高の小高小学校に決めた。被災地域内にあるため、今回事業費の福島中学校を間借りしていること。アットピアノは昨年12月15日、桂まきさんが現地を訪れ、児童から手紙を受け取った。

ピアノ高嶋の発起人狩場育小高小学校(西区)3年の川瀬輝さん(右)は「アットピアノは、少しでもお気持ちが届くことを願っています」と話していた。



小高小学校子供たちが、みんなに御礼のお手紙をくださいました。ご紹介させていただきます。みんなの気持ちと一人ひとりの持つてゐる力がたぐさんの人に感動を与えました。

南相馬市の教育長青木先生から現状復興震災の被害状況等御礼のお手紙も頂きました。

音楽の杜